

学習内容報告書

学校名	小浜市立内外海小学校
授業者	野路 拓史

1. 単元計画

1-1. 単元名

内外海の魅力を再発見

1-2. 学年

5年生

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間・国語・社会

1-4. 単元の概要

身近にいるから気づいていない地域の魅力を、みんなで体験しながら価値付けることで再発見（再認識）して、素晴らしい地域の魅力を発信したり、継承したりする心情や実践力を育む。

地域の伝承料理である「なれずし」づくりと、内外海地区で盛んに行われていた「鯖の巾着網漁」、「鯖街道の歴史」などを学ぶことで、これまでと違った側面から地域の魅力に気づき、地域の活性化や持続可能な地域社会の担い手となることを目指す。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

総合的な学習の時間を中心にこれまでもふるさと学習を進めてきた。4年時は、地域の産業や観光資源などに目を向けて地域の魅力を探ってきた。5年生では、歴史や文化の側面から地域の魅力を見つめ直していき、地域の「ひと・もの・こと」の素晴らしさを実感を伴って理解することをねらっている。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

問題発見・解決能力

多面的・総合的に考える力

自然環境や資源の有限性の中で持続可能な社会をつくる資質・能力

1-7. 単元の展開（全35時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
5	学習課題と学習計画の設定 雲龍丸乗船体験 定置網漁体験 体験のまとめ	若狭高校海洋学科 宇久 浦谷定置網の方々
7	鯖街道について調べる。 歴史や京都とのつながりについて知る。 班で調べたことをまとめ、発表する。	鯖街道のパンフレット 百里会の方
6	鯖街道踏破第1弾 内外海小学校～鯖街道ミュージアム～若狭姫神社～彦神社～鵜の瀬～上根来助太郎～登山口	鯖街道ミュージアム 語り部の方
4	鯖街道踏破体験をしてのまとめ 体験をしての疑問、第二弾にむけての準備	
6	鯖のへしこ・なれずしについて調べる。 班で課題を考え、調べ活動 スライドにまとめる 発表して学級で共有する	たがらす我が袖クラブホームページ
7	なれずしづくり体験①② 鯖を捌く、塩漬けにする 糠に漬ける なれずしづくり体験を行っての振り返り	うちとみKITCHEN使用 森下佐彦さん、山下善嗣さん

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ

単元 35 時間中の 29～32 時間目

2-2. 本時の目標

地域の伝承料理について知り、内外海の魅力を再発見する。
なれずしづくりを通して、鯖への関心を高める。
伝承料理の工程や技法を学び、なれずしづくりにこめられ地域の方の思いを知る。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>うちとみ KITCHEN なれずしづくりに取り組まれている森下さんからなれずしの歴史や広まった背景などの説明を聞く。 ・事前に調べた内容とともに、なれずしについての理解を深める。</p> <p>なれずしを作る工程を聞き、鯖の捌き方の手本を見せてもらう。 各自3匹ずつ背開きにする。 ・昨年度体験した鯖の腹開きや、鯛を捌いた経験と比べながら、作業を進めることができた。</p> <p>開いた鯖を水できれいに洗う。</p> <p>塩につけて樽に漬け込む。 ・樽につけることをへしこむといいそれがへしこの語源になったことがわかった。</p> <p>○約1週間漬けた樽から鯖を出して、塩を洗い流し、糠をつけて再度樽に詰める。</p> <p>ふりかえり</p>	<p>怪我のないように安全に配慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div> <p>体験を通して、地域の魅力を感じたり、先人の知恵を理解したりできる。（ふりかえり・感想）</p>

3. 今回の活動の自己評価

児童は4年生の時に若狭高校海洋学科の高校生と鯖を捌く体験をしている。また、5年生では、地域の施設を利用して鯛を捌いた経験もある。これまでの経験と関連づけながら体験することで、なれずしづくりへの理解を深めることができた。

地域の方からお話を聞いたり、実際に体験することで、より地域の魅力を感じたりや感謝の気持ちをもったりすることにつながった。

4. 今後の課題

へしこからなれずしにする期間は約1年近くあり、活用方法や活用時期について見通しをもって取り組む必要がある。スムーズに体験活動に取り組むために、事前学習が大切であり、体験だけに終わらせないために、しっかりとした単元構想を考える必要がある。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点